



# 加茂小だより

令和7年度

3月号

## きらほかいっぱい



3月になり、各学級の「きらほか見つけ」の写真が昇降口に掲示されました。「発表したとき、みんながしっかり聞いてくれてうれしかった。」「うまくいかなかったとき、友達が励ましてくれてうれしかった。」「学級のみんたと学級遊びができて

楽しかった。」等々、1年間積み上げてきた「自分よし、相手よし、みんなよし」の姿です。

## 加茂小「AKY」で1年間を締めくくり

今までお世話になった6年生に感謝の気持ちを伝えようと、5年生が「6年生AKYプロジェクト」を立ち上げ、2月に6年生を送る会や学年遊びを行いました。「AKY」とは

A：ありがとうを伝える

K：カッコいい自分たちになる

Y：(加茂小で)よかったと

思ってもらう



の略です。5年生が下級生に企画を伝え、1～5年生全員が力を合

わせ、心を込めてプロジェクトを実行しました。6送会の日、6年生の胸には1年生が作ったメダルが輝き、体育館には「ありがとう」の気持ちを伝える下級生たちの声が響き、6年生に笑顔が広がりました。体育館中が温かな空気に包まれ、6年生だけでなく全員が「加茂小でよかった」と感じていたと思います。下級生をリードしてプロジェクトを進めた5年生は本当に「かっこよく」、来年度への期待が膨らみました。

3月18日は修了式、19日は卒業式です。加茂小の全ての子が、この1年間で成長した自分に自信をもつとともに、成長を支えてくれた周りの人に感謝の気持ちを伝え、「この学級でこの仲間と過ごすことができて良かった」という思いをもって、次の学年に進んでほしいと願います。「Aありがとう・Kカッコいい自分・Y加茂小でよかった」で1年間を締めくくりたいと思います。

これまでの加茂小教育に対する、皆様の御理解と御協力に心より感謝申し上げます。

(校長 板倉 真里)